

補助金公募実施結果

令和5年3月1日
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和5年度AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金（新技術を用いたサプライチェーン全体の輸送効率化推進事業）

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
株式会社NX総合研究所	3010401051209	300,000,000

（提案事業者名）

- ①パシフィックコンサルタンツ株式会社、パシフィックリプロサービス株式会社
- ②一般社団法人低炭素投資促進機構
- ③株式会社NX総合研究所
- ④トランスコスモス株式会社

（審査委員属性）

研究機関職員
大学教授
大学教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
株式会社NX総合研究所	<p>物流に関する知見の蓄積があり、類似業務の実績もあり、提案内容や体制は十分であると考えられたが、事業効果の検証方法にやや曖昧さが残った。業務が概ね内省化できており、事務経費に対するコストパフォーマンスは高いと考えられる。</p> <p>令和4年度の執行団体だが、経験を踏まえて今後に向けて改善を図る部分など、全般的にやや検討が不十分な印象がある。執行能力はあるので、採択された場合には、もっとよく内容を詰めて、具体性の高い、かつ有効な手法を取り込んだ提案へのブラッシュアップを期待したい。</p> <p>本事業に関連する調査研究を実施しているため業界の事情を熟知しており、対象事業者に届きやすい発信の仕方に工夫がみられる。前年度実施した経験をもとにして、エネルギー使用量削減だけでなく省人化要素も含めた評価方法を採用することとしており、本事業に関心を示す事業者が多くなるものと期待される。</p>

補助金公募実施結果

令和5年3月1日
 経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名: 令和5年度AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金(トラック輸送の省エネ化推進事業)

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
パンフィックコンサルタンツ株式会社	8013401001509	3,850,000,000
パンフィックリプロサービス株式会社	4013401004952	

(提案事業者名)

①パンフィックコンサルタンツ株式会社、パンフィックリプロサービス株式会社

(審査委員属性)

研究機関職員

大学教授

大学教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
パンフィックコンサルタンツ株式会社、パンフィックリプロサービス株式会社	<p>類似の多くの事業や同事業の実績を有しており、そのノウハウや申請をサポートするツール等の整備については、十分な状況にあると考えられる。数を多くこなさなければならない事業であるが実施体制や申請、審査の効率化提案には信頼があると考えられる。総補助トラック台数を増加させる提案もなされており、業務の効果的な実施に期待ができる。</p> <p>予約受付システムなどは、申請対象者に向けて実地でデモを行い、利便性を実感してもらうのがベスト。またパンフレット等もわかりやすく簡単にし、QRコード等も活用した新しい取り組みにトライしてほしい。</p> <p>本事業を継続して実施しており、これまでの経験に基づき改善すべき項目が明らかにされている。幅広い事業者にも周知を徹底するとともに、申請者に対する負担の軽減、事務処理の迅速化に努めていただきたい。</p>

補助金公募実施結果

令和5年3月1日
 経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和5年度AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金（ビッグデータを活用した効率のかつ適切な自動車整備による使用過程車の省エネ性能維持推進事業）

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
パシフィックコンサルタンツ株式会社	8013401001509	200,000,000
パシフィックリプロサービス株式会社	4013401004952	

（提案事業者名）

①パシフィックコンサルタンツ株式会社、パシフィックリプロサービス株式会社

（審査委員属性）

研究機関職員

大学教授

大学教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
パシフィックコンサルタンツ株式会社、パシフィックリプロサービス株式会社	<p>同事業の既往実績があり、実績を活かした課題点の整理、それを克服する手法の提案がなされていたと考える。申請システムを活用した申請に対し、不慣れな間接事業者へ配慮した説明資料等に対する提案が数多くなされ、執行事務の効率化に資すると考えられる。</p> <p>業界からのニーズが高い事業内容であり、多くの申請者に利便性を感じてもらうためにも、ぜひ採択された事業者へのサービスを向上させる取り組みが欲しい。例えば導入した機器の操作・設定に不慣れな事業者に対しては、専門業者に依頼して初期設定してもらうなど。</p> <p>これまでの本事業実施の経験から申請者の立場に立った申請方法の改善が行われている。対象とする事業者が不慣れなことに合わせて申請件数も膨大なものになるため、本事業を単独で実施すると事務処理に必要な費用が大きくなり、事業費と使用できる分が少額になってしまう。これを避けるため事業②とまとめて実施することにより本事業に対する事務処理費用が低減でき、本来の事業が効果的に実施できる。</p>